

27日 水曜

ヨブ記

- 13:20 ただ二つの事を
私にしないでください。
そうすれば、私は
御顔を避けて隠れません。
- 13:21 あなたの手を私の上から
遠ざけてください。
あなたの恐ろしさで
私をおびえさせないでください。
- 13:22 呼んでください。私は答えます。
あるいは、私に言わせ、
あなたが私に答えてください。
- 13:23 私の不義と罪とは
どれほどでしょうか。
私のそむきの罪と咎とを
私に知らせてください。
- 13:24 なぜ、あなたは御顔を隠し、
私をあなたの敵とみなされるのですか。
- 13:25 あなたは
吹き散らされた木の葉をおどし、
かわいたわらを追われるのですか。
- 13:26 実にあなたは
私に対してひどい宣告を書きたて、
私の若い時の咎を
私に受け継がせようとされます。
- 13:27 あなたは私の足にかけをはめ、
私の歩く小道をことごとく見張り、
私の足跡にしるしをつけられます。
- 13:28 そのような者は、
腐った物のように朽ち、
しみが食い尽くす着物のようになります。

非常に苦しみにある人は、神が恐ろしく感じられて「あなたの手を遠ざけてください」と願い、また「答えてください」と願い、主を求めます。裁きの



Bible Reference
聖書の記述

神から逃れたいと思い、恵の神に頼りたいのです。
その答えは、さばきと恵を実現した十字架にあります。

ヨブは因果応報の神観を持って、苦しみに値するような「私の不義と罪は?」と問いかけます。そのような状況で。もしも十字架の答えがあるなら、不義と罪はイエス様が負ってくださったことを再確認することができます。そしてその十字架の恵が回復に導くのです。十字架から答えをいただきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

